

記入例

小規模貯水槽水道給水開始届

令和2年 4月 1日

大和市長 あて

① 設置者(法人又は組合にあつては、主たる事務所の名称及び所在地並びに代表者の氏名)
 郵便番号 242-0001
 住 所 大和市中下鶴間一丁目1番1号
 氏 名 大和 太郎
 電 話 046-260-5106



次のとおり小規模貯水槽水道の給水を開始したので、大和市小規模水道及び小規模貯水槽水道における安全で衛生的な飲料水の確保に関する条例第12条の規定により届け出ます。

建築物の名称		大和総合環境ビル					
設置場所		大和市深見西八丁目6番12号					
管理形態 ②	自主管理	担当者 氏名 大和 次郎 電話 046-260-5106				常駐・非常駐	
	委託管理	住所(所在地) 委託先 氏名(名称) 電話				常駐・非常駐	
建築物概要 ③	主な用途	共同住宅(戸数)・専用住宅・事務所・店舗・学校・工場・病院・旅館・その他()					
	延床面積	500 m ²	階数	地上 3階 地下 0階			
	給水開始日	令和2年4月1日	棟数	1棟			
設備概要	受水槽 ④	設置位置	屋内・屋外	床上式・その他()	槽数	1槽	
		有効容量	8.0 m ³	材質	コンクリート・鋼・FRP・その他()		
	その他の水槽 ⑤	設置位置	屋内・屋外	槽数	0槽		
		有効容量	m ³	材質	コンクリート・鋼・FRP・その他()		
	給水方式	⑥ 高置水槽方式・圧力水槽方式・ポンプ直送方式			水道直結栓	⑦ 有・無	
配管材質	⑧ 鋼管・亜鉛メッキ鋼管・塩ビライニング鋼管・その他()						
防せい措置	⑨ 有(防せい剤 _____ ・その他 _____) 無						
備考							

《記入方法》

「小規模貯水槽水道給水開始届」と「簡易専用水道設置届」は、様式の記入項目がほぼ同じですが、様式が異なるのでご注意ください。

【①. 「設置者」欄】

○設置者とは、小規模貯水槽水道の所有者又は所有者以外の者で管理に関する権限を有するものをさします。

（補足説明）

設置者は、一般には当該小規模貯水槽水道が設けられている建築物等を所有している者を行います。従って、当該建築物等の管理については第三者に委託している場合であっても、小規模貯水槽水道の管理義務は当該設置者に課せられます。（管理を委託している管理会社等ではありません。）

「所有者以外の者で管理に関する権限を有するもの」とは、例えば建築物全てを借り、受水槽や機器等全ての小規模貯水槽水道施設をその者の権限で自由に交換できるなど管理に関する全権限を有しているものを行います。

○押印をお願いします。

【②. 「管理形態」欄】

○管理会社等に受水槽の管理を委託している場合には、「委託管理」の欄にご記入ください。

【③. 「建築物概要」欄】

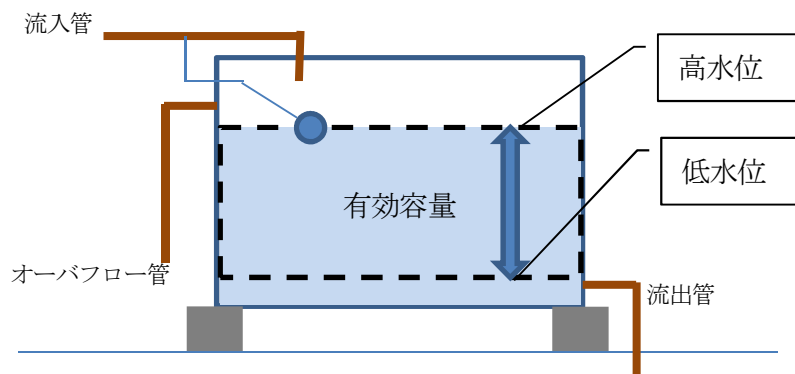
○受水槽からの給水が行われる建築物を対象にご記入ください。

○延床面積とは、建築物の床面積の合計のことです。

○地下がない場合は、「階数」欄に「地下0階」と記入してください。

【④. 設備概要の「受水槽」欄】

○有効容量は、槽内の高水位と低水位の間の水の容量です。



○なお、受水槽はなく高置水槽のみがある場合には、高置水槽を受水槽として扱ってください。

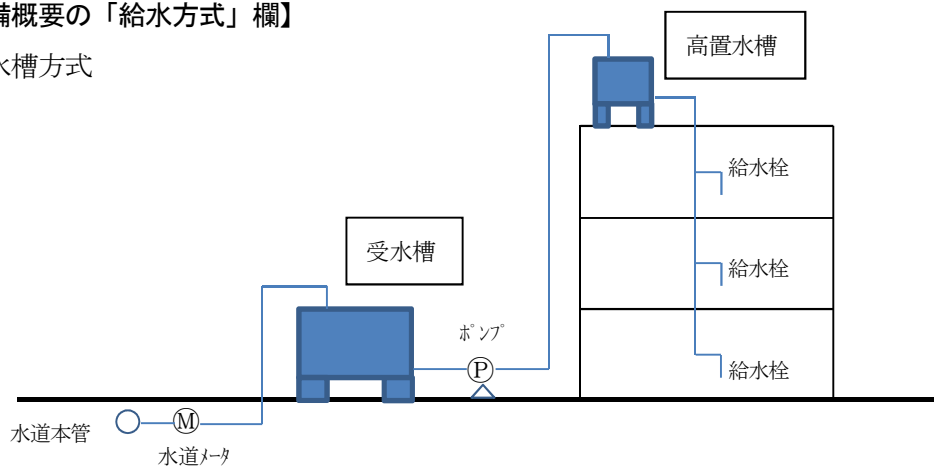
【⑤. 設備概要の「その他の水槽」欄】

○受水槽以外の水槽（例えば高置水槽）がある場合にご記入ください。

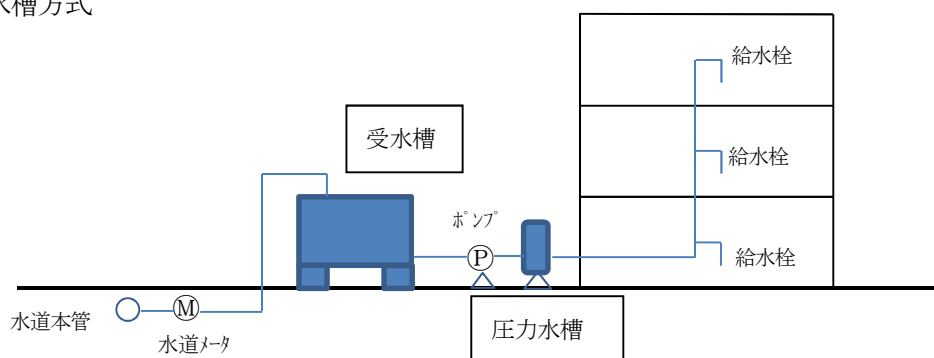
○受水槽以外に水槽がない場合には、槽数欄に「0槽」と記入してください。

【⑥. 設備概要の「給水方式」欄】

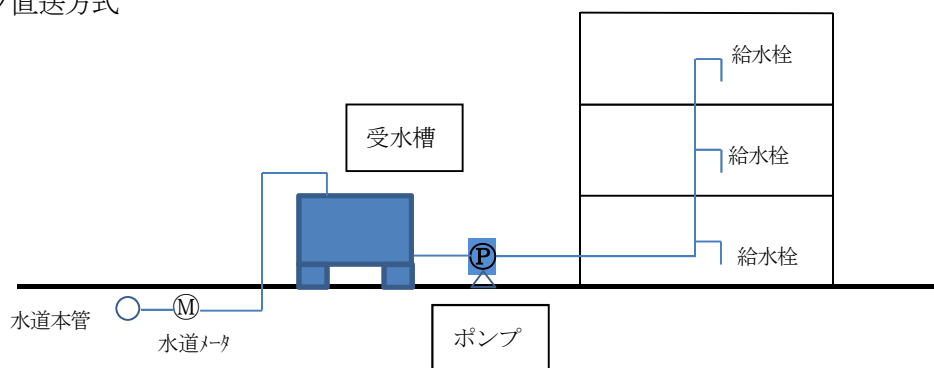
○高置水槽方式



○圧力水槽方式



○ポンプ直送方式



【⑦. 設備概要の「水道直結栓」欄】

○敷地内の建築物に、受水槽からの給水以外に水道直結栓がある場合には、「有」を選択してください。

【⑧. 設備概要の「配管材料」欄】

○亜鉛メッキ鋼管：鋼管内面に亜鉛メッキを施した管

○塩ビライニング鋼管：鋼管内面に塩化ビニルをライニング（被覆）した管

【⑨. 「防せい措置」欄】

○防せい措置は、建築物等の給水（給湯）に防錆剤を注入して配管や設備の腐食の抑制と赤水の発生を防止する目的で行うものです。